

## Ⅱ-1 ひめじ e-教育プロジェクト

### 1 教育の情報化推進に向けて

#### (1) ひめじ e-教育プロジェクト

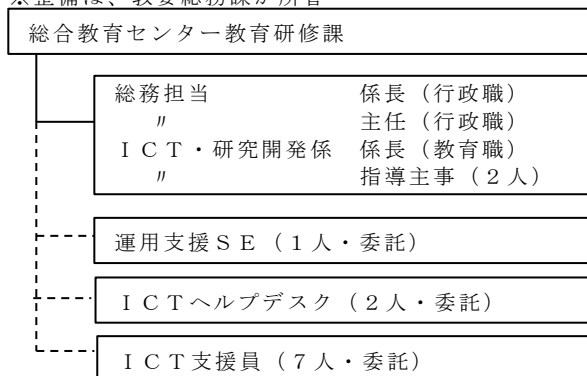
学校における情報通信技術（以下「ICT」という。）環境の充実や教員の ICT に関する活用能力の向上など ICT の有効活用を支援することにより、児童生徒の情報活用能力を育む豊かな授業づくりと本市教育情報の共有化を目指す。

#### (2) ひめネットの運用

教育総合情報ネットワークシステム（ひめネット）の管理運用については、安全で適正な管理・運用を行うため、教育研修課に担当職員 6 人を配置するとともに、外部委託により運用支援 SE（1 人）、ヘルプデスク（2 人）、ICT 支援員（7 人）を常駐で置いている。

〔システムの管理・運用に係る体制〕

※整備は、教委総務課が所管



#### (3) 教育の情報化推進体制

今年度、文部科学省の GIGA スクール構想を受け、全小中学生用の学習者用端末 1 人 1 台環境の整備を完了した。今後は、「端末の日常使い」をキーワードに、教員の ICT 活用指導力のさらなる向上を図る。また、わかる授業づくりや校務の効率化を支援するなど、本市における教育の情報化を推進する。

### 2 実績

#### (1) ICT ヘルプデスクによる学校園支援

教職員からの校務に関する質問やネットワーク等の不具合対応のために、平成 22 年から ICT ヘルプデスクが常駐している。

現在では、ICT に関する相談窓口として教職員への周知が行き届き、利用件数も増え、教育の情報化推進や支援において重要な役割を果たしている。

また、ICT ヘルプデスクによる電話相談に加えて、夜間開館日（毎月第 2・第 4 金曜日）の 15 時から 20 時に、教職員が直接相談できる「ICT なんでも相談」を実施している。「ICT なんでも相談」では、教職員の疑問に答えるだけでなく、幅広い相談内容に対応している。

| 年度    | 件数    |
|-------|-------|
| 令和 2  | 6,507 |
| 令和 1  | 5,264 |
| 平成 30 | 3,263 |
| 平成 29 | 2,411 |

【資料 1 ICT ヘルプデスク問合せ件数】

#### (2) ICT 支援員による学校支援

ICT 支援員が、学校園からの要請を受けて、現地に出向き支援を行っている。

ICT 支援員は、各校園の要望に応じて授業支援として ICT 機器の接続や授業中の操作支援を行っている。テレビ会議システムやタブレット型コンピュータ等の準備を ICT 支援員が行うことで、教員は授業に集中でき、不具合が発生した際にも、ICT 支援員が適切に対応することで、ICT を使った授業をスムーズに行うことができる。

※令和 2 年度総支援件数 3,229 件